

暦の上では立春を迎えましたが、厳しい寒さが続いており春の訪れはまだまだ先の様です。先月は関東や西日本で大雪となり、交通機関がストップするなどの混乱が見られました。また、寒さに合わせて県内でもインフルエンザ流行の兆しが見られ、今後の推移が気になるところです。予防の基本ですが、手洗い・うがいをしっかりと、栄養バランスのとれた学校給食で寒さに負けない体を作りましょう。

学校給食センター所長会議

1月12日(火)青森県社会教育センターで開催されました。

午前は、青森県教育庁スポーツ健康課 川井 陽子 指導主事による平成28年度の学校給食に関する動向について、(公財)青森県学校給食会 坪田 博幸 課長による平成28年度物資予想価格並びに事業についての説明がありました。午後は秋田公立美術大学美術教育センター 毛内 嘉威 教授による「学校における食育(道徳)について」の講演が行われました。学校教育における食育のあり方や進め方などについて道徳教育と絡めて、少し違った角度から説明され、参加者は熱心に聞いておりました。最後に来年度の青森県内各施設の給食費の動向と給食センターからの提出議題についての研究協議で会議は終了しました。

県産野菜製品について

2月末時点での製品の予定在庫数量についてお知らせいたします。

 県産トマトピューレ(レトルト)	39 kg	ブロッコリー(冷凍)	1,100 kg
 アスパラガスカット3~4cm(冷凍)	108 kg	ブロッコリー茎ダイスカット(冷凍)	126 kg
 カリフラワー(冷凍)	1,220 kg	ほうれん草IQF(冷凍)	158 kg
 嶽きみホール(冷凍)	1,350 kg	小松菜IQF(冷凍)	2,030 kg
 かぼちゃ乱切り(冷凍)	445 kg	ごぼうさがき(冷凍)	390 kg
 かぼちゃダイス(冷凍)	566 kg	ごぼう千切り(冷凍)	60 kg
 かぼちゃペースト(冷凍)	225 kg		

※上記数量は平成27年製造分となります。平成28年産原料の製品については製造の目途がつかず、供給可能時期及び数量について御案内いたしますのでよろしくお願いいたします。

物資細菌検査結果について

◆1月に入庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の7品です。

さんまレモン醤油煮 50g	給食週間ミルクプリン	するめカムちゃん	いなだフライ 50g
冷凍全卵	発芽玄米入り平つくね 50g	葉大根	